

01

川西市地域分権推進事業 ニュースレター

第1回地域夢・未来カフェ in 多田東

地域分権制度の検討の一環として、地域課題の解決に向けた具体的な活動案を考えながら、地域分権制度についての意見をいただくため「第1回地域夢・未来カフェ in 多田東」が開催されました。

日時：2012年12月9日（木）10:00～12:00

場所：多田東会館

参加人数：市民24名＋市WGメンバー3名

当日のスケジュール

- 10:00 開会、あいさつ（総合政策部長）
- 10:05 昨年度懇談会の概要について
- 10:20 フォーラム及びテーブルワークの概要について
- 10:30 イントロ（川西クイズ）
- 10:40 テーブルワーク①『地域の課題について』
- 11:10 テーブルワーク②『実現に向けた取組について』
- 12:00 閉会

あいさつ・昨年度懇談会の概要について

総合政策部の本荘部長から、地域分権制度の構築に向けての説明がありました。地域分権が推進される社会的背景や必要性、今年度策定される第5次川西市総合計画における地域別構想の位置づけについても触れられました。

また、これから3回にわたり開催される地域夢・未来カフェの目的や昨年度実施された地域別懇談会との関係などについても説明がありました。



地域分権制度とは

市の持続的な発展を図っていくためには、行政の力だけでは限界があります。そこで、これまで行政が主導して担ってきた地域の課題に対し、地域住民自らがその解決にあたるために、一定の権限や財源を地域へ移譲する制度です。

フォーラム及びテーブルワークの概要について

キックオフイベントとして9月15日に開催された「かわにし夢・未来フォーラム」の報告がありました。地縁型組織とNPOやボランティアなどのテーマ型組織の連携の必要性、面識社会の回復の重要性、市職員の果たすべき役割などについての意見交換が行われたとの説明がありました。

次に、カフェでのテーブルワークの方法についての説明がありました。まず、昨年度実施された懇談会の結果をふりかえり、「地域の課題」や「地域のありたい姿を実現するための取組」の内容を共有しました。その上で、2種類の色のシールを使って投票しながら、特に重要な課題や取組をみんなで議論し、検討していくという流れの説明がありました。

テーブルワークに入る直前には、イントロダクションとして、日本全体や川西市の状況についてのクイズが出題されました。



テーブルワーク

後半は、4つのグループに分かれてテーブルワークを行い、さまざまな意見を出した後に、特に重要な課題と取組を投票しました。地域活動に関するものや子どもの遊び場や居場所づくりに関するものは、課題と取組両方で重要度が高く、また、地域でのふれあいや交流に関するものは、取組で特に重要度が高くなっています。



◆地域の課題について（重要だと思う課題を1人3点選ぶ）

地域の課題	点数	地域の課題	点数
●みんなが参加する地域活動へ	19	●地域活動を担う人材発掘	16
●子どもが遊べる場所や集まる場所の確保	15	●防犯・防災面の取り組み等の充実	11
●近所のコミュニケーション	8	●地域の環境美化とマナーの再確認	4

●追加された主な意見

- ・ボール遊びできる公園がない(4)→遊び場がない→コンビニにたまるしかない ・子どもどうしのつながりがなくなる→親どうしのつながりもなくなる
- ・高齢化が進み自治会活動が不活発(1) ・若者が地域活動を知らない(1) ・市は地域へ情報提供をし、地域の中は情報共有を進める
- ・世代別の活動やイベントは充実しているが、世代間のイベントが少ない ・自治会加入のメリットが伝わらない など

◆地域のありたい姿を実現するための取組について（重要だと思う取組を1人5点選ぶ） ※0点の項目は削除

実現に向けた取組	点数	実現に向けた取組	点数
●住民どうしのふれあいがある暮らし <30>			
遊休地や空地を確保し、公共施設や憩いの場所づくり(非常時には仮設住宅に)			15
立ち話のできる場所	1	地域の人でなくても挨拶をかわす	8
伝統文化をきっかけに、世代を超えて交流している	3	保育所との連携(ノウハウを教えてもらう)	1
公園、砂場を安全に(ガラス、糞などを取り除く)	1	ラジオ体操	1
●伝統文化を中心に人の集まる暮らし <9>			
観光ボランティアの育成	3	夏祭りの復活	6
●充実した地域活動に多くの人が参加する暮らし <17>			
やりたい人が集まる自治会、入りたくなる自治会へ	13	催しのアナウンス、集客方法	3
駅前でピラを配り、参加を呼びかける	1		
●非常時に助け合い、守り合える暮らし <12>			
防災ボランティアの拡充	4	防災マップの作成	2
大きなこと(街灯)については市に依頼	4	PTA では通学路の安全、マナーを啓発していく	2
●子どもがのびのび遊べる暮らし <20>			
運動公園の確保、再整備	7	大きな公園の設置(地域計画の立案)、河川敷の利用	3
子どもに気楽に声をかける	6	子どもに注意する、ほめる	3
●豊かな自然が身の回りにある暮らし <6>			
自然環境の美化、整備	5	遊歩道の整備	1
●その他 <6>			
犬の散歩時仲間でマナー向上の意識を高める	2	地域の情報を広める(口コミ、ネット)	1
地域グルメの育成	3		

●追加された主な意見

- ・学校教育への応援団やいろいろな活動を広げる(1) ・園庭開放やママ友づくりを進める ・見守り隊とPTA が協力する(3)
- ・空き家をつぶして広場に作る(2) ・認知症徘徊者への協力店マップを作る ・大きい祭りをやる ・空地にベンチを置く(2)
- ・高齢者が自分の特技を生かし、こもっている人を元気にする(2) ・道路の整備(広い道と歩道)(1) ・誰もが交流できる場づくり(特に公園) など